

資格認定要件大会の申請について

全国各地で開催される大会を資格認定要件大会の承認を受けることで、各地域における日本ボッチャ協会A～D級公認審判員の活動の場、技量を高める機会を増やし、昇級試験受験要件に必要な審判ログ数加算の機会を増やすことを目的とする。

また、選手にとってもより充実した大会となることを目的とし、資格認定要件大会の申請を募集します。

申込フォーム
QRコード



記

(申請までの流れ) ※ 開催毎に申請が必要です。

1. 主催者、事務局または審判長（以下、担当者という）は、申請フォームに入力し、開催要項を提出（フォームに添付）すること。

申請フォーム <https://forms.gle/AQ9XnR6XjpkQQFSP8>

2. 資格認定要件大会は下記の条件を満たすこと。
 - (a) 現行の日本ボッチャ協会競技規則にて実施すること。
(大会申し合わせ事項がある場合は、申請フォームに添付すること)
 - (b) 1試合4エンド制（可能な限りBCクラス別）で行うこと。
 - (c) 審判長は日本ボッチャ協会A級またはB級公認審判員を取得していること。
※ A～C級審判員は1人1試合以上、審判（パドルを持つ）に配置すること。なお、上記の条件を満たさない大会は申請できない。

(申請後、大会実施後の流れ)

1. 申請後、対象大会を「仮承認」とする。
※上記の条件を満たさない場合も大会の開催には影響しない。
2. 大会終了後1ヶ月以内に担当者は（別紙1）報告書と審判配置表をメール添付にて提出する。報告書の提出がない場合は申請を取り消したものとみなす。
3. 報告書の提出後に「承認」が決定した大会は、毎年度初めにホームページにて「審判実績記録表対象大会一覧」のⅡ類として大会名を掲載する。

【参考】各大会は下記に分類され（別紙2）審判実績記録表（ログブック）に記載される。

I類：昇級試験受験に必要な審判実績（ログ）として認められる大会。

・日本選手権予選会 ・日本選手権本大会 ・オープンチャンピオンシップ など

Ⅱ類：承認の後、昇級試験受験に必要な審判実績（ログ）として認められる大会。

Ⅲ類：I類Ⅱ類以外のすべての大会で普及や社会参加を目的とされる大会。

・全国障害者スポーツ大会 ・東京カップ ・ボッチャ甲子園
・各地方大会 ・各地方レク大会 など

問い合わせ先

審判委員会メール：japanboccia.referee.committee@gmail.com

資格認定要件大会（Ⅱ類） 実施報告書

記入日 2023年 7月 10日

大会名	第〇回 **県ボッチャ選手権大会	
期 日	2023年 7月 1日（日）～ 月 日（ ）	
会 場	**県△△記念総合体育館	
審判長名	協会 太郎 いずれかに○をつけてください。（ A級 ・ <input checked="" type="checkbox"/> B級 ）	
報告者名 (報告書作成者)	協会 花子 <small>審判長と同一人物の場合は「同上」とご記入ください。</small>	
内 容	実施クラス (BC1~4、OP)	BC1、BC2、BC3、BC4 <small>出場選手にクラス暫定の方は各クラスへ入れてご記入ください。</small> クラス別で実施された試合に○をつけてください。 BC1 ・ <input checked="" type="checkbox"/> BC2 ・ <input checked="" type="checkbox"/> BC3 ・ BC4 ・ OPw ・ OPs
	選 手 数	35名
	審判数 (※1 添付)	審判、線審、計時を行った審判数の合計 22名 うち、A～D級公認審判員数 12名 <small>公認審判員、非公認審判員問わず協力いただいた合計人数をご記入ください。</small>
そ の 他	審判委員会への連絡事項がありましたらご記入ください。	

※1：審判配置表（様式は問いません）をメール添付してください。

審判実績記録表（ログブック）の運用について

A級、B級、C級およびD級公認審判員が審判員（審判、線審、計時）として活動したことを、個々の審判実績（ログ）を記録管理し、自身の活動実績を把握するとともに、より活発に活動していただくことを目的としています。

記

1. 準備方法

日本ボッチャ協会ホームページより、（別紙2）審判実績記録表（ログブック）を印刷する。

2. 運用方法

- ① 審判員としてボッチャ大会に参加した際、記録表を持参する。
- ② 各自で大会参加時に「開催日、大会名」の必要事項を提出前に記載する。
- ③ 大会主催者または審判長へ提出しサインをもらう。
- ④ 大会終了後、活動した役割に✓（複数可）を入れる。
- ⑤ 種別欄は毎年度初めにホームページにて公開される「審判実績記録表（ログブック）対象大会一覧」を参照し、各自で種別を確認し✓を記載する。
※以前の様式のログブックをご利用の場合、Ⅰ類Ⅱ類のみ「公認大会」欄に✓を記載する。
※昇級試験受験時、C級養成講習会受講時にはログブックとⅠ～Ⅲ類の数が必要になります。
- ⑥ 記録表がいっぱいになったら、新たに印刷し、Noに枚数を記載する。

3. その他

A級およびB級昇級試験受験時、C級養成講習会受講時など、提出が必要な場合は要請に従ってご対応ください。

ご不明な点がありましたら、審判委員会までお問合せください。